

## 「イノベーション探究Ⅱ」～グローバル・ジャスティスプログラム～ 第3回

### 1. 実施日

令和4年5月21日（土）1・2限



### 2. 場所

多目的教室

### 3. 対象

グローバル科2年生（6・7組）



### 4. 講師

京都橋大学経済学部経済学科 准教授 乾明紀先生

### 5. 内容

- (1) イントロダクション
- (2) なぜ探究活動を行うのか？
- (3) なぜ予備調査が必要なのか？
- (4) 研究計画書を作成する際のポイント
- (5) チーム探究とリーダーシップについて
- (6) チームで研究計画書づくり

### 6. 学び

本科目の探究プロセスを外観し、研究報告書を更新していくことで探究が進むことを確認した。また、大阪大学の先生やティーチング・アシスタントの大学院生の助言をフィードバックして研究計画書を更新していくことを確認した。探究のテーマを自分事にするために十分な事前調査を行い、言語化する方法を学習した。また、リサーチ・クエスションの立案の方法を学習した。

### 7. 次回への課題

研究報告書 Ver. 1 作成に向けた情報収集を各自で行い、研究計画書を作成する。

### 8. 授業の振り返り

授業前半で探究のプロセスや、リサーチ・クエスションの立案方法を学習した後、チーム毎に研究報告書を作成することで学習内容を実践できた。また、昨年コロナウイルス感染予防のため遠隔で授業を行ったが、今年度は対面で授業を行うことができた。授業の後半は乾先生と質問・相談を行いながら、研究計画書の作成を進めた。学習したことを、講師に質問しながらアウトプットできる有益な場になった。